

末広通りテーブル実施記録
(末広通り社会実験)

実施 2026 年 9 月 12 日及び同月 13 日
報告 2026 年 10 月 21 日
一般財団法人武蔵野市開発公社

1 末広通りテーブルの概要

(1) 都市再生推進法人としての役割と目的

NEXT 吉祥寺では、「弁天通り」、「水門通り」を介して、中央線北側の「ベルロード」と南側の「末広通り」を連絡し、エリア内の南北回遊動線を創出するための手法について検討している。イーストエリアの中央線北側は、開発が進みつつあるが、当該エリアの南側は、住居等が多く、北側のように開発が進む状況ではないことから、平面的な密度を上げる公社のまちづくり事業がこの社会課題の解決の一助となると捉え、本事業を吉南商店会と協働で実施している。

本事業は今年の第1回に引き続き、吉祥寺秋まつりと同時開催で行った。本社会実験の目的は、「NEXT 吉祥寺 2021」で描かれた将来像を踏まえ、末広通りを回遊拠点として位置付け、安心・安全で賑わいのある空間を形成することである。まちなかに滞留空間を創出し、商店街全域に人を呼び込むことで、吉祥寺イーストエリアへの来街者の誘引を目標としている。

(2) 実施主体

主催：吉南商店会、一般財団法人武蔵野市開発公社

(3) 開催日時

2026 年 9 月 12 日（土曜日） 午前 11 時から午後 7 時まで

2026 年 9 月 13 日（日曜日） 午前 11 時から午後 8 時まで

※両日ともに準備から撤収までの時間

(4) 開催場所

武蔵野市吉祥寺南町二丁目 3 番～5 番地先（末広通り西側入口～弁天通り交差点まで）で行った。末広通りは、吉祥寺大通りの東側、井の頭通りと JR 中央線の線路に挟まれたエリアで東西に延びる通りであり、吉南商店会のエリアとして、100 を超える会員が加入しているエリアである。

(5) 実施内容

- ① 実施時間帯中の車両通行止めを行った。
- ② 道路の一部に長テーブルを 11 台、パイプ椅子を 40 脚、イーゼルを 1 台設置した。
- ② テーブルと椅子は神輿の担ぎ手を除き、誰もが自由に利用できるものとした。

2 実施結果

テーブルの平均利用時間

9月12日	1時間の平均利用時間	9月13日	1時間の平均利用時間
12時台	6分	12時台	7分
13時台	15分	13時台	16分
14時台	16分	14時台	16分
15時台	15分	15時台	16分
16時台	12分	16時台	15分
17時台	8分	17時台	8分
		18時台	7分
2日間の平均利用時間		約12分	

13時から15時にかけて利用時間が長くなる傾向があった。この時間帯は昼食を取る方々や、おやつを食べる家族連れが多い印象であった。

3 当日写真



4 運営上の考察

(1) テーブル配置

テーブルはエリア内に均等に配置したが、末広通り西側入口付近に設置したテーブルについては、周りに出店等がないため、縁日等で出店が出ていたエリアに置いたテーブルに比べ利用が少なかった。縁日が行われていた場所の目の前にテーブルを設置することにより利用者の増加が見込まれたが、神輿が方向転換をする場所であり、接触の危険があるため実際にはテーブルを置けずにいた。

(2) 天候との関連について

実施時間中に少し雨が降ったが大きな影響はなかった。テーブルが利用できなくなる規模の降雨があった場合の対応策が必要である。